

ハロソース インク

製品安全データシート

スパーピル2 藻発生防止剤

MSDS番号： AP50106
日付： 2/2/2011
旧版： 11/18/2004

ハロソース インク 住所：米国 98021 ワシントン州 ボーゼル
スイート100,200番通り1631

緊急時ご連絡先：1-425-881-6464に電話願います

日本での問い合わせ先：エタニ産業（株）電話番号03-5701-7272

1. OSHAの危険分類

OSHA(Occupational Safety and Health Administration-米国労働安全衛生局)の危険分類
では「目がチカチカする」レベル

2. 危険成分

(化学品名、CAS番号、重量%、TLV)

可能な限りの最善の情報に基づいての判断として、本製品は報告されるべきOSHA危険物質を
含んでいない

3. 初期救護情報

目に入ったとき

直ちに最低15分間以上大量の水道水又は通常塩水で洗う
当該人を医者（できれば眼科医）に運び、更なる検診を受ける

肌に付着したとき

すぐに大量の水で洗う、数回洗う、
汚染された衣服を脱がせ、次回着用するまでに完全に洗う
もしかゆみを感じた場合は医者に相談する

吸入したとき

吸入の疑いがある場合は当該人をすぐに新鮮な空気を吸える場所に移動する
当該人に吐き気、頭痛、めまい、呼吸困難や酸素欠乏状態がある場合は至急
医者をさがす

摂取したとき

吐かせてはならない、大量の水かミルクでうがいさせ、1-2杯の水かミルクをゆっくり与え
ることにより食道を湿らせ、胃の内容物を薄める。アルコールやアルコール関連物質を与えては
ならない。当該人が意識朦朧、意識なし、または痙攣状態の場合は口から流動体を与えては
ならない。当該人が意図的に本商品を飲み込んだ場合は至急医者にみせ、当該人を直近の
医療施設に運ぶ

4. 暴露の初期的道筋

1) 急性の暴露からの影響

目に入った場合

目に触れた場合にはわずかに危険（刺激性）

肌に触れた場合

肌に触れた場合にはわずかに危険（刺激性）

肌を過敏にするものではない

肌の炎症とは、かゆみ、皮膚の薄片、赤変、まれに水ぶくれに分別される

吸入した場合

吸入した場合にはわずかに危険。影響は濃度暴露の時間の長さによる

摂取した場合

摂取するという事は暴露の初期的道筋からは考えにくい

2) 慢性的暴露からの影響

本商品の慢性的暴露からの影響は完全には解明できていない

5. 毒物額上の情報

急性影響

急性 経口 (LD50) =1951 m g /Kg オスのねずみ

急性 経口 (LD50)=2587 m g / Kg メスのねずみ

急性 皮膚 (LD50) =>2000 m g /Kg ウサギ

急性 吸入 (LC50)=2.9ppm(4時間) ねずみ

刺激性/過敏性への影響

目に入った場合

目に触れた場合にはわずかに危険（刺激性）

肌に触れた場合

肌に触れた場合にはわずかに危険（刺激性）

肌を過敏にするものではない

肌の炎症とは、かゆみ、皮膚の薄片、赤変、まれに水ぶくれに分別される

吸入した場合

吸入した場合にはわずかに危険。影響は濃度暴露の時間の長さによる

発癌性への可能性

ハロソースではテストをしていない

OSHA, IARCや**NTP**によると発癌性は現れていない

二年間にわたるねずみでの発癌性研究においては、メスねずみの**C-細胞**

アデノマスがわずかに増えている事がわかっている

オスのねずみと、オスメスのハツカネズミでは発癌性反応の証拠は

現れていない 本商品は発癌物質ではない

目標臓器への影響

以下の臓器に損傷を与えるかもしれない：

呼吸関連臓器の上部、皮膚、目

その他の健康上の影響

知られていない

6. 環境的毒素学上の情報

LC50=0.37mg/l (48 時間) 無脊椎動物
LC50=0.26mg/l (96時間) ファットヘッドミノー (小魚)
LC50=0.21mg/l (96時間) ブルーギル サンフィッシュ (淡水魚)
LC50=0.047mg/l(96時間) レインボー トラウト (ニジマス)

LC50=>600mg/l(96時間) シープスヘッドミノー
LC50=13mg/l(96時間) マイシッド シュリンプ (エビ)

7. 自然科学的ならびに化学的特性

外観 透明、淡い黄色の液体
臭い 軽い
比重 1.15g/cm
引火点 閉じたカップ : >100°C(212° F) (Tagliabue)
溶解/凝固点 -16°C(3.2F)
沸騰点 >100°C(212° F)
溶解度 冷水に容易に溶解、熱水に容易に溶解
PH(生で) 7 (ナチュラル)
PH(水中100ppm) 6-7
蒸気圧 データなし
o/w 分離係数 データなし
酸化/減少特性 データなし
動粘度 キネマティック : 1 2 5 cS
追加的PH情報 pH(生) =6.0-8.0

注 : 上記自然科学的データは典型的数値であり、仕様明細と解釈してはならない

8. 火事並びに爆発時の情報

可燃限界 データなし
消火剤 水煙、二酸化炭素、泡、乾式化学品
特殊な消火法 消防夫は呼吸器 (SCBA) と完全防護具を身につけなければならない

9. 反応性情報

安定性 使用上、保管上の通常の状態において安定
不相容性 アニオニックポリマー群
変質危険製品 燃焼時一酸化炭素が形成されよう

10. 取扱い上の事前警告

作業場所に目を洗う水洗機を設置する事を勧める
ゴム手袋、安全眼鏡かゴーグル、身体を保護する衣服、ならびに靴が必要である
本取扱い上の事前警告は特に規定されない限り、生の製品の特性を基本とするもの

1 1. 構造上の十分な素材

Buna-N-rubber
Butyl rubber
Polypropylene
Plexiglass
Teflon
PVC-rigid
Vinton
EPDM rubber
PVC-flexible
Fiberglass
Neoprene
Polyethylene- low density
Tygon
Tyril 880
Gum rubber
Silicone rubber
Hypalon
Polyethylene- high density
Stainless steels 304 and 316
ABS(Plastic)
Morton test liner(108 T 44LV)
6/6 Nylon
FRP lined mild steel

1 2. こぼれ、漏れ、廃棄の対処方法

こぼれ、漏れ、廃棄の対応方法について

重要：

本商品のこぼれや漏れに対応する前に本安全データシートのそれぞれの項目を参照する事。取扱い事前警告の項に示されたお勧め法に従う事。スパークしない道具を使用するかどうか決定するにあたり、火事、爆発データを参照する事。こぼれ、漏れた製品が不相容とされた物質と触れ合わないようであることを確実にする事。

もし刺激性ガスが出たら閉鎖された区域からの脱出を検討する事。

緊急対応支援：

緊急技術支援は**CEMTEC**（電話800-433-9300）にていつにても可能である水利システム（例えば下水道、川、湖等）への流れ込みの可能性のある道を閉鎖する事。

本商品の毒学的、化学的物質とこぼれ、もれの場所と規模を前提として、環境汚染（例えば水利システム、地面、空気装置等）の程度を査定する事。

本商品が水環境に与えるであろう毒性を完璧に取り去る方法というものはない。これら環境への有害影響を最低限にされたい。ハロソース社は技術支援が行える。

連邦、州、または地域への排出通報が必要かどうかを決定されたい。（本製品安全データシートの分類規則を参照）純粋商品をなるべく多く回収し適切な容器に入れる事。その後、回収した製品が本来の目的に使えるかどうか判断されたい。環境汚染の除去に立ち向かう事。

こぼれ、漏れた残渣は集め、廃棄しなければならない。粘土、土または商業的に手に入る吸着剤は純粋な商品としての回収は無理としても、どんな物質でも回収できるであろう。

こぼれ、漏れ現場に工業排水に入った洗って残った残渣物質が存在する場合、公的機関の許可があれば許容されよう。もし製品やこぼれ漏れた残渣が工業用水に流れ込んだ場合はそれらが不相容性の物質に接触しないようにしなければならない。こぼれ漏れた本商品を意図的に工業排水として流し込む場合は先立って貴施設の工業用水管理責任者に連絡する事。

廃棄方法について

注：廃棄物質の処理を司る連邦、州、地域規則に従うこと

注：生の製品：**CHEMTRAC**(電話800-433-9300)にご連絡ください

汚染物質：ごみの混入した製品が工業排水システムまたは他のゴミ処理施設内で取り扱い可能かどうかを判断する事。施設外処理が要求された場合は経験のある工業ゴミ処理会社に連絡する事。本商品は40CFR261資源保護と回復法(RCRA)危険ゴミと規定されていない。しかしながら本法の下、こぼれ、漏れた残渣は危険特性ゴミの範疇に入るかもしれない。廃棄物質特性をチェックし、自然科学的な又反応性を生製品における本製品安全データシートからチェックする事

容器の廃棄

RCRAの適切な項により規定された空の容器はRCRAで危険ゴミではない。しかしながら容器の中に残渣が残っていないか適切に取り扱う事を確実にする事

1 3. 輸送ならびに船積み情報

DOT船積み情報

規定なし

IMO/IMDG船積み情報

環境的に危険な物質、液体、NOS

(Poly「oxyethylene(dimethyliminio)ethylene(dimethyliminio)ethylene dichloride」)

クラス9、UN3082, P.G.III、MARINE POLLUTANT (EmS No. F=A,S=F,ERG Guide 171,HaMat Code 4960131)

IATA船積み情報

規定なし

DOT “RQ”: 注

他に記載のないかぎり、上記船積み情報は本商品のバルクでないコンテナにのみ適用される適切な船積み名と一般的船積み情報は包装と船の様式によって変わりうる。

ハロソースから船積みされるすべての商品は危険物質船積み規則により適切に梱包され、ラベル表示されている。もし代替梱包、製品または運送方式が企画されるなら、適正な船積み名、RQ指定、とラベル表示に限らず、別の船積み情報が適用される。本製品の船積み要求に関連のある更なる情報についてはハロソース社に連絡されたい。

1 4. 法規制情報

以下の規則は本商品の使用ならびに廃棄に適用されると知られている。追加の連邦、州、ならびに地域規則も適用されるであろう。

SARA(Superfund Amendments and Reauthorization Act)

SARA 302 強度に危険な物質表

本商品の内容物は表に存在しない

SARA312危険範疇

即時（急性）健康危険要素

SARA313毒素的化学品表

本商品にはde mimimusレベルを超える物質はない

CERCLA(Comprehensive Environmental Response, Compensation and Liability Act)

本商品にはde mimimusレベルを超える物質はない

RCRA(Resource Conservation and Recovery Act) Listed Hazardous Waste

本商品の内容物は表に存在しない

CWA(Clean Water Act) Listed Substances

本商品の内容物は表に存在しない

FDA(Food and Drug Administration)

本商品は食物に触れる使用法は許されていない

TSCA(Toxic Substances Control Act) Applicability

全内容物はTSCA一覧表には記載されていない 登録された殺虫剤は
TSCAの要求から免除されている

FIFRA(Federal Insecticide, Fungicide, and Rodenticide Act)

本商品は登録された殺虫剤である。 EPA Reg No.1448-32

State Regulation

Various State Right To Know Acts

本製品安全データシートの2項に記載された危険化学品の所有はない
特定の所有または不活性内容物に関する更なる情報が必要な場合は

Chemtrec Regulatory Affairs Department にご連絡されたい。

本製品安全データシート of の取扱いに関する条件事項

(略)

本MSDS原本はハロソース社発行の英文であり、和文はエタニ産業の仮訳であり、
内容については英文本体が優先する
エタニ産業株式会社